

授業科目 国際看護論演習

【担当教員名】 松井 由美子、目黒 優子		対象学年	2・3・4	対象学科	看護
		開講時期	前期・後期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
	○	◎	◎	○	
【概要・一般目標：G10】 本科目は、国際的な視野で保健・医療・福祉における看護の役割を海外短期研修を通して考えることを目的としている。また、海外の文化を知り現地の方との交流などから、海外生活に必要な語学力を修得する。さらに、将来の活動への準備につなげていくことを期待している。					
【学習目標・行動目標：SBO】 (1) 海外の医療事情を理解し、看護の役割を考える。 (2) 国際的コミュニケーションの手段である英会話を身につける。 (3) 現地の方との交流を通して異文化を理解する。 (4) 自己の短期海外研修を振り返り、国際交流の視野で考えたことを報告する。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
	事前登録についての説明をする。 海外研修の準備・研修内容などのオリエンテーションをする。 海外研修に必要な語学力を高める学習をする。 2週間から3週間の海外研修を体験する。研修内容は、2009年度の報告書参照 海外研修からの学びを、1600字程度の報告書にまとめる。				
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)	なし				
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 課題レポートの提出		【履修上の留意点】 短期海外研修の日程は、研修先と国際交流係との調整後に決定する。時期は大学休暇期間を利用する。学生は、海外研修費用として約45万円を準備する必要がある。また、学生海外留学助成金を申請することができる。			